

令和2年度 市民協働推進事業の採択事業を紹介します！

市では、市民による公共の利益の増進を目的とした活動を支援し、協働によるまちづくりを推進するため、市民活動団体等から提案された事業に補助金を交付する「市民協働推進事業」を実施しています。

7月8日（水）、令和2年度市民協働推進事業選考委員会（早川浩之委員長）による書面審査が完了し、申請のあった9件の全ての事業が採択されましたので、その概要を紹介します。



協働事業

【市民活動団体等と市が協働することにより、高い効果が期待できる事業。】

松園リボーン：住民意見集約事業

申請団体：MATSUZONO Reborn プロジェクト研究会
協働担当課：都市計画課

少子高齢化が急速に進んでいる松園団地において、本年3月30日に決定した国の「ハンズオン支援」を受けながら、盛岡市、住民、企業やNPO等と協働して、団地再生に向けたエリアマネジメントを行う。

令和2年度は、住民が望む松園団地の将来像

を整理し、市に提言する。その主な事業内容は次のとおり。

- ・全戸対象住民アンケートの実施
- ・フォーラムの開催による意識啓発
- ・ワークショップの開催とその成果による市への提言
- ・ミニコミ紙「松園新聞」等による松園地区住民への広報

補助額：50万円

テーマ設定型事業

【協働担当課が設定したテーマに基づき、市民活動団体等と市が協働することにより、高い効果が期待できる事業。】

テーマ：青年期・壮年期の働き盛り世代の運動習慣定着に向けた取り組み（健康増進課）

働き世代のグッドスポーツ・グッドコミュニケーション事業

申請団体：（一社）総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

誰もが気軽に参加できるピラティスなどを中心に、元気世代が参加しやすいスポーツ体験会を複合的に展開する。これにより、健康増進のためのスポーツに対する意識向上を図り、自発的にスポーツ活動を継続する機運の醸成及びサークルの立ち上げを支援する。

補助額：48万8千円

ヨガの呼吸で整う心身バランス事業

申請団体：（認定特非）日本ヨガ連盟

ヨガによる健康の維持増進を図り、働き盛り世代のストレス解消・運動習慣定着の契機となる場づくりを目的として、全10回、1回1時間、参加定員20～30人で「呼吸で整う心身バランス」をテーマにヨガを実施する。



補助額：10万円

テーマ：地域密着型の結婚支援

（子ども青少年課）

もりおか結婚支援ボランティア情報交流会・マッチングサポート事業

申請団体：（一社）日本結婚支援協会

①平成29年度から3年間、盛岡市子ども未来基金を活用して実施した「もりおか結婚支援ボランティア」でボランティア登録したボランティアと、会員登録した独身者に対し、お見合いマッチングを続ける。また、盛岡市の広報等で告知を行い、新規ボランティアと、支援を希望する独身者の登録も引き続き募集していく。

②会員同士のお見合いを組むための情報交換会を月2回程度開催し、ボランティア同士の情報交換や事務局スタッフからのアドバイスを通じて、お見合い件数を増加させる。

補助額：50万円

テーマ：誰もが活躍できる職場づくりのための企業向け出前講座（男女共同参画推進室）

“イクボス”拡大促進事業

申請団体：いわてライフキャリアラボ

“イクボス育成”への理解促進と、実践者を増やすことで、社会課題としての少子化対策・男女共同参画社会の実現・地域参画の活性化を図ることを目的とし、“イクボス”育成加速化事業の一環として、専門団体等と連携した「イクボス養成出前講座」を全6回開催する。

補助額：12万円

※イクボスとは、「部下や同僚等の育児や介護・ワークライフバランス等に配慮・理解のある上司」のことです。



テーマ：働く父親の育児参画促進（男女共同参画推進室）

子育て語り場事業

申請団体：子育て支援プロジェクト カタリBar

父親向けに、「家族未来パスポート」を作成するワークショップや、子どもと一緒に母親へノンアルコールカクテルを提供するイベントを開催することで、子育てへの気づきや意識を醸成し、成果として家族の会話量を増やし、父親の子育て参加意識を高める。



補助額：16万円

父と子の絆プロジェクト

申請団体：（特非）いーはとーぶスポーツクラブ

①働く父親と子ども（又は親子）が、スポーツや異文化交流を一緒に体験することにより、親と子の絆を深める。

②育児に参画している父親同士のネットワークを形成する。

③父親自身の運動不足やストレスの解消をし、鬱や成人病等の病気を予防する。

補助額：18万円